

としょかんのほんだな

～1・2年生 おすすめの本のリスト 2023～

ごきげんな らいおん

ルイーズ・ファティオ ぶん ロジャー・デュボアザン え
むらおか はなこ やく 福音館書店 Eーデ

いつもごきげんならいおんは、こうえんのまんなかのどうぶつえんに、いえをもっています。まちのひとはみんならいおんとなかよしで、あいさつをしてくれたり、いろいろなごちそうをくれました。あるあさ、らいおんはしいくがかりがいえのとをしめわすれているのにきがつきました。らいおんはまちのひとたちに、いつものおかえしをしようとかうえんにでていきます。

もぐらはすごい

アヤ井 アキコ 作 アリス館 Eーア

もぐらは、もりやはやし、がっこうのなかにわなどのじめんのしたにすんでいます。つちのなかはまっくらやみですが、もぐらはむしをみつけることができ、きけんをかんじるとうしろにさがってにげます。そのひみつはもぐらのはなさきにある、ちいさなつぶつぶです。かすかにふれただけで、わずかなじめんやくうきのゆれをかんじることができます。

こんとごん てんてん ありなしのまき

織田 道代 ぶん 早川 純子 え 福音館書店 Eーハ

「こん」と「ごん」はなにがちがうでしょう？にているけれど、ちょっとちがいます。

「ふたがとぶ」と「ふたがとぶ」、「たいや」と「だいや」、「いか」と「いが」

てんてんがあるとないとで、ぜんぜんちがいます。

なないろ山のひみつ

征矢 かおる 作 福音館書店 913ーソ

なないろ山^{やま}をすこしのぼったところに、さちのおばあちゃんのうちがあり、さちはまいにちあそびにいきました。さちがあそびつかれると、おばあちゃんはふしぎなこもりうたをうたってくれます。あるひ、なないろ山^{やま}のてっぺんがあかくひかっていたいました。おばあちゃん^{やま}は、なないろ山^{やま}がたいへんなことになっているから、さちに山^{やま}へ行ってじいさんぎつねにあってほしいといいました。

たんけんクラブ シークレット・スリー

ミルドレッド・マイリック ぶん 小宮 由 やく

大日本図書 933-マ

うみべにすむビリーは、マークといっしょにすなはまにきました。ビリーがみつけたみどりいろのビンに、よめないてがみが入っていました。いえにかえった二人は、かみをさかさまにしたり、右や左にまわしてみましたが、よめません。しかし、かがみにうつしてみるとよめました。かみには、しまにすむトムから、たんけんクラブをつくりたいということがかいてありました。

だれもしらない小さな家

エリナー・クライマー 作 小宮 由 訳 岩波書店 933-ク

ある町に、大きなマンションにはさまれた小さな家がありました。この小さな家のまどはほこりがつもり、だれもすんでいないのでカギがかかっています。アリスとジェーンは、学校のかえりに小さな家の中をよくのぞいては、だれもすんでいないのをふしぎにおもっていました。なつになり、ふたりは小さな家のまえにいました。アリスがドアノブをまわすと、ドアがあきました。ふたりは家の中にはいってみます。

まゆとおおきなケーキ

富安 陽子 文 降矢 なな 絵 福音館書店 E-フ

あたたかいのはるのひ、やまんばかあさんはおきゃくさまをよんで、パーティーをひらくことにしました。むすめのまゆは、せかいいちでっかいケーキをやくために、いえじゅうでいちばんおおきなきばちをひろばにはこびだしました。ざいりょうをほうりこんでかきませ、ケーキのたねができあがりしました。あとはおひさまのひかりでやくだけですが、ケーキのたねはなかなかふくらみません。まゆがみあげると、おおきなくもがおひさまのひかりをさえぎっていました。

かにむかし

木下 順二 文 清水 崑 絵 岩波書店 E-シ

むかしむかし、かにがはまべに出ると、ひとつぶのかきのたねがおちていました。かにはかきがだいすきなので、そのたねをにわのすみにまいて、まいにちせっせとみずをかけたり、こやしをやったりしていました。かきのたねは、芽をだし、やがておおきな木になり、たくさんのみをつけました。かきのみがうれたので、かにはおよろこびでかきの木にはいのぼりませんが、おちてしまいます。すると、山のうえから一ぴきのさるがかけおりてきました。

マイク・マリガンとスチーム・ショベル

バージニア・リー・バートン ぶんとえ いしい ももこ やく
童話館出版 Eーバ

マイク・マリガンは、メアリ・アンというスチーム・ショベルをもっていました。メアリは、100にんのにんげんが1しゅうかんかかってほるあなを、1にちでほってしまうとマイクはじまんにしていました。ところが、しんしきのガソリン・ショベルなどがはつめいされて、マイクたちのしごとがとられてしまいます。あるひ、ポツパビルというまちに、しゃくしょをたてるというはなしをしんぶんてみたマイクは、ちかしつをほりにいこうとメアリとしゅっぱつします。

かみなり

武田 康男 監修・写真 小杉 みのり 構成・文 岩崎書店 Eータ

むしあついひ、わたぐもはしめったかぜをすいこんで、てんまでとどきそうなにゆうどうぐもになります。にゆうどうぐもはさらにおおきくなると、かみなりぐもになります。かみなりは、くものなかでうまれます。くものなかのこおりのつぶがぶつかりあってでんきがうまれ、くもにたまっただんきがながれたとき、「ゴロゴロ…ドーン…」おおきなおとがして、ひかります。